



artisoc Cloud

バッチ実行機能

(株) 構造計画研究所

創造工学部

<https://mas.kke.co.jp>

1. バッチ実行機能とは？

バッチ実行機能は、実行したいモデルを（複数）登録し、AWS上でシミュレーションを自動実行する機能です。

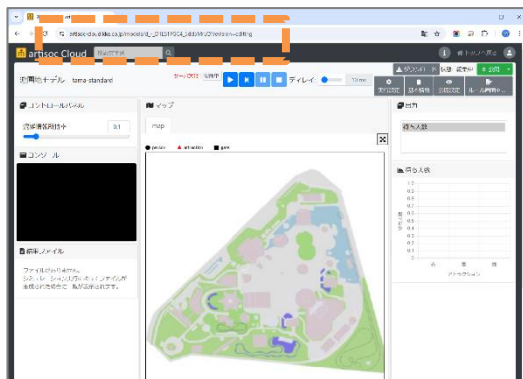
実行結果は、出力ファイルで定義した複数ファイルをzipファイルにまとめてダウンロードできます。

※ **バッチ実行機能はstandardライセンス限定の機能です。**

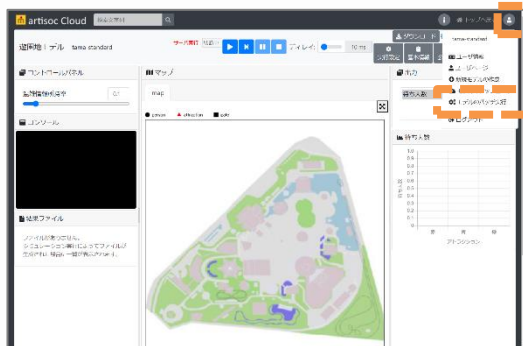
- ① 実行したいモデルをまとめて登録できる
- ② モデル登録後、自動でシミュレーションを実行する
- ③ 画面表示がないため高速にシミュレーションが実行できる

バッチ実行機能に実行したいモデルを登録します。

- ① 実行したいモデルを開き、モデルのURLをコピーします



- ② 画面右上の人型アイコンをクリックし、「モデルのバッチ実行」をクリックします



- ③ バッチ実行画面が表示されるので、登録ボタンをクリックします



- ④ 手順①でコピーしたモデルのURLを登録します



3. バッチ実行画面の状態遷移

バッチ実行機能の実行状態は次の通り遷移します。

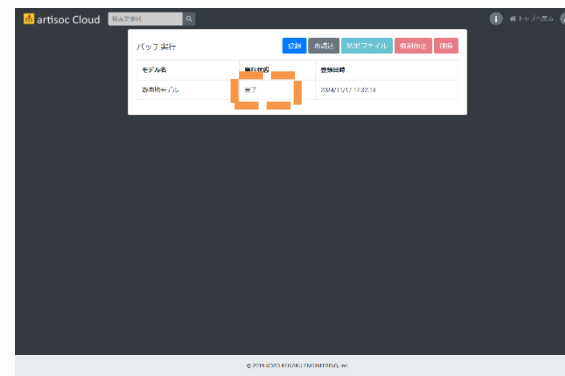
- ① 登録したモデルは「待機中」になります



- ② 10分おきに登録チェックが行われ、バッチ実行が走ると「実行中」に変わります



- ③ バッチ実行が終了すると「完了」に変わります



- ④ 完了したタスクを選択し、「結果ファイル」をクリックするとダウンロードできます

